

# カッコー時計 CUCU

## 取扱説明書

- お買い上げありがとうございました。
- ご使用前に、この取扱説明書を必ずお読みのうえ正しくお使いください。
- この取扱説明書は必ず保管してください。

付属品  
単1形マンガン乾電池 2個  
壁掛け用ネジ 1個  
取扱説明書(本書) 1部

製造・販売元 **Lemnos** 株式会社タカタレムノス [www.lemnos.jp](http://www.lemnos.jp) / [info@lemnos.jp](mailto:info@lemnos.jp)

本社 〒933-0957 富山県高岡市早川 511 東京ショールーム 〒112-0012 東京都文京区大塚 3-7-14 シャノワール文京1F  
TEL 0766-24-5731 FAX 0766-22-8071 オフィス TEL 03-5981-8120 FAX 03-5981-8365

## ご使用方法

※正しく時計を起動させるために、下記の順番にご注意ください。

### <電池の入れ方、時刻の合わせ方>

#### ① 裏蓋を開ける

裏蓋開閉ビスをドライバーで外し、裏蓋を開けます。  
※前面の針に触れないように注意して作業してください。

#### ② 電池を入れる

付属の単1乾電池2本を、電池ホルダーに正しく入れます。  
※⊕⊖を逆に入れると、時計は動きません。

#### ③ 裏蓋を閉める

※前面の針に触れないように注意して作業してください。

#### ④ 時刻を合わせる

指で分針を時計方向にゆっくりと回して、毎正時ごと(1時00分や2時00分など)に時刻と同じ回数の鳴き声ができるのを確認し、時計回りにゆっくりと回して現在の時刻に合わせます。

※逆回しは故障の原因となりますので、必ず時計回りに回してください。

#### 時刻と鳴き声の回数が一致しなかった場合

ADJUSTボタンを押し、時刻と鳴き声が同じ回数になるように調整する。  
※ADJUSTボタンを一回押すごとに、鳴き声の回数も1回ずつ増え、12回を超えると再び1回から増えていきます。

#### ⑤ 音量を選択

音量スイッチで、鳴き声の音量を選択できます。

#### ■ 電池の交換について

鳥の声や動きがおかしくなったら、電池を新しいものと交換してください。  
※電池は1年に2回交換することを推奨します。

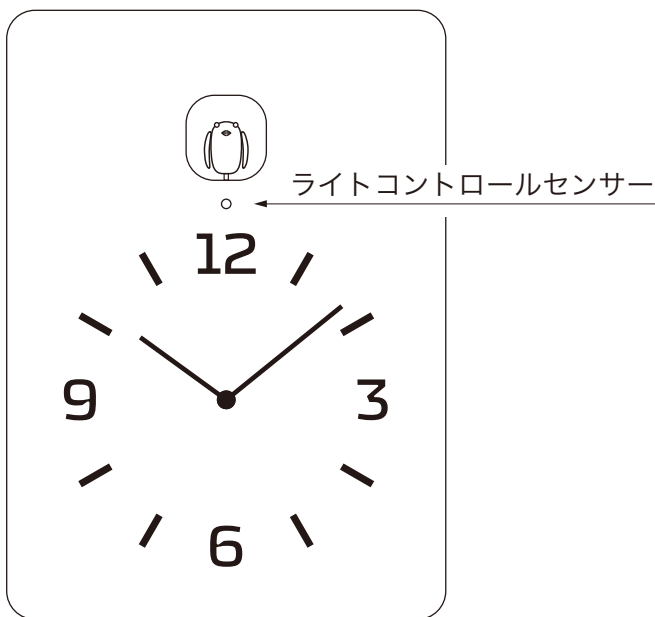
### この時計は掛時計・置時計兼用でご使用になれます

#### ■ 掛時計としてご使用になる場合

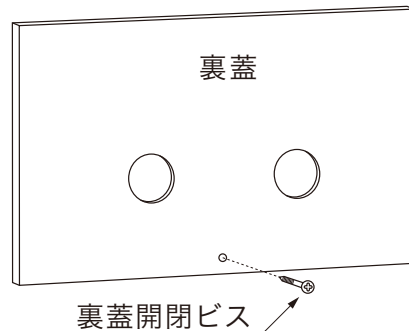
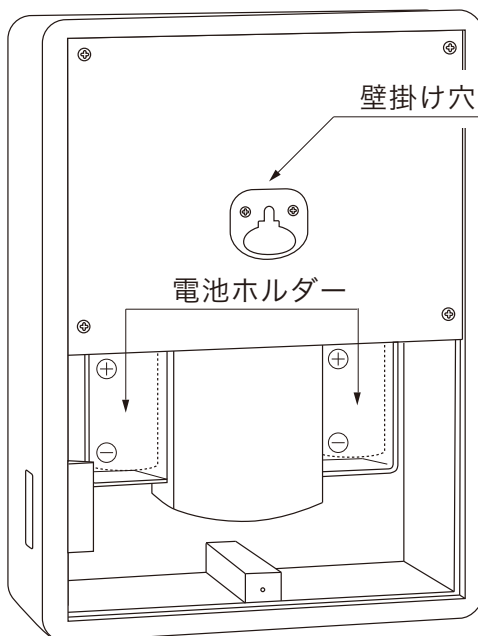
時計の掛け方をお読みのうえ、正しくお使いください。

#### ■ 置時計としてご使用になる場合

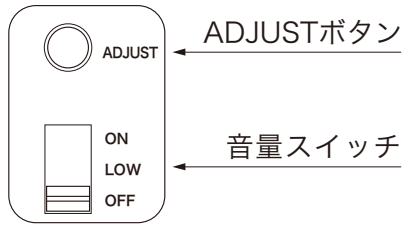
不安定な場所に置きますと倒れたり、落下してけがの原因になることがあります。必ず平らで水平な場所でお使いください。



※この製品には「ライトコントロールセンサー」が付いています。暗い所では自動的に音が止まります。



NT(ナチュラル)、BW(ブラウン)、BK(ブラック)は、天然木を使用していますので、木目の風合いや色みなどは、ひとつひとつ異なります。



## 製品仕様

常温での精度：平均月差±30秒

報時精度：毎正時±1分以内

使用温度範囲：-10℃～+50℃

使用電池：単1形乾電池 1.5V (マンガン乾電池) 2本  
[size D/1.5V/R20]

電池寿命：約1年 (交換時は2本同時に交換)

※ 付属の電池は、工場出荷するときに入れてありますので、電池寿命が製品仕様より短い場合があります。

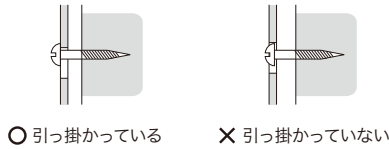
※ 製品仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。

## 時計の掛け方

掛け方が不適切な場合、時計が落下する危険があります。



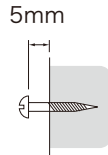
- 垂直に掛けてください。傾くと掛け具から外れる恐れがあります。
- 掛けるときは、上下、左右に軽く動かして、壁掛け穴に壁掛け用木ネジ (掛け具) がしっかり掛かっていることを確認してください。



- 市販の壁掛け用木ネジ (掛け具) を使用するときは、壁掛け穴にしっかり掛かるものを選んでください。
- ドアを開閉するときの振動が伝わらないところに設置してください。

### ◆木の厚い壁・木の柱に掛ける場合

付属の壁掛け用木ネジ (掛け具) をご使用ください。ネジは壁面へ垂直に、壁面からのネジの残しが5mmになるようにねじ込んでください。



### ◆石膏ボード・コンクリート等の壁に掛ける場合

付属の壁掛け用木ネジ (掛け具) は使用しないでください。壁の材質、構造に合った「3kg」まで耐えられる市販の掛け具 (吊金具) をご使用ください。

## 安全上のご注意

ここに示した注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。必ず守ってください。

### マークの説明



死亡または重傷などを負う可能性が想定される



傷害を負う可能性、または物的傷害のみが発生する可能性が想定される内容



してはいけない「禁止」行為



必ず実行していただく内容



分解したり改造しないでください。故障の原因になります。

分解禁止

### 誤飲による事故防止について



- 付属部品 (掛け金具、ネジなど) や電池は、幼児の手の届く所に置かないでください。万が一、飲み込んだ場合は、すぐに医師の治療を受けてください。

### 電池について



- 電池からもれた液が目に入った場合は、失明する恐れがありますので、医師の治療を受けてください。また、皮膚や衣服に付着した場合は、水で洗い流してください。
- ショート、分解、加熱、火に入れるなどしないでください。液もれ、発熱、破裂の原因になります。

### 電池について

電池の使い方を間違えると、発熱、破裂の危険や液もれにより、人体や時計周りを傷めることがあります。



- + (プラス)、- (マイナス) を逆に入れしないでください。
- 新しい電池と使用した電池や種類の異なる電池の混用はしないでください。
- 指定された電池を使用してください。
- 使い切った電池は速やかに取り出してください。
- 長期間使用しない場合は、電池を取り出してください。
- 電池交換は2本同時に行い、すべて新しい電池とお取り替えください。
- 電池交換時は、電池と時計の端子 (接触部) の汚れを落としてから入れてください。

### 使用場所について

下記のような場所では使用しないでください。機械やケース、電池の品質が低下し、精度不良や時計、電池の寿命が短くなります。



- 温度が+50℃ (50度) 以上になる所。  
例えば、長時間直射日光のあたる所。暖房器具等の熱風や火気に近い所。
- 温度が-10℃ (-10度) 以下になる所。  
(プラスチックの部品や電池の劣化が起きることがあります。)
- ほこりが多く発生する所。  
(空気中のちり等が機械部にたまり、時計が止まる可能性があります。)
- テレビなどの家電製品、OA機器、オーディオの側など、強い磁気が発生する所。  
(磁力の影響で時計の進みや遅れが生じたり、止まる可能性があります。)
- 車中や船舶、工事現場など、振動の激しい所。
- 浴室など、湿気の多い所。
- 温泉場など、ガスの発生する所。
- 多くの油を使用する所。  
(霧状の油分がケースや機械部に付着し、汚れや止まりの原因になります。)
- プラスチック製の時計の場合、軟質のポリ塩化ビニルに長い間、直接触れさせておくと、相互に色移りしたり、付着することがあります。

### お手入れについて

#### < 共通のお手入れ上の注意 >

- ケースなどの汚れ落としに、ベンジン、シンナー、アルコール、スプレー式クリーナー類、みがき粉、洗剤等は、使用しないでください。
- 時計を壁面に掛けた場合、ケース等の静電気により、時計および壁面が汚れる恐れがありますので、定期的に汚れを落としてください。

#### < WH (ホワイト)、BK (ブラック) について >

- 汚れがひどい時は、水で薄めた中性洗剤や石鹸水を、柔らかい布に少量つけて拭き取り、その後、乾拭きしてください。

#### < NT (ナチュラル)、BW (ブラウン) について >

本製品の塗装は木材の自然な風合いを引き立たせるために、植物系天然材料からなるオイル塗料 (「玄々化学工業・F」) を使用しております。

※ 「リグナF」とは亜麻仁オイル、コロホニウムエステルなどの自然の植物油をベースにした無公害の木材保護塗料です。防虫、防腐剤等の有害物質を一切含んでおらず、厚生省告示第20号、257号の食品衛生試験にも合格しています。また、ホルムアルデヒド放散等級「F☆☆☆☆」をクリアしており、安全性が証明されています。

- 日頃のお手入れは、乾いた布でカラ拭きをしてください。
- 油分、水分をこぼすと木地が吸収し、シミになることがあります。
- 乾燥等の影響を受けやすい特徴がありますので、直射日光、冷暖房の熱や冷気が直接あたらないようにしてください。
- 化学ぞうきはシミ、変色の原因となりますので、ご使用できません。
- オイルメンテナンスは時計という商品の性格上、手に触れたりする頻度が低いので、していただかなくても問題はありませぬ。  
(どうしてもオイルメンテナンスをされたい方はリグナF、または植物系オイルの使用をお勧めします。)